

# 讀賣新聞

2010年(平成22年)

4月17日土曜日

5月に開幕する上海万博に合わせ、中国・上海市の万博会場と渋谷区で同月4日、大地震など各国の被災地で力強く生きる子供たちの笑顔をプリントした傘100本ずつを同時に開く「メリーアンブレラ・プロジェクト」が行われる。企画したアートディレクターの水谷孝次さん59は、「愛知万博や北京五輪でも『笑顔』イベントを開催したことで知られ、今回も災害を乗り越えて力強く生きる人間の強さを、皆で力を合わせて世界中に発信したい」と話している。

水谷さんは、2005年の愛知万博で、大型のエキスポビジョンに5大陸23か国で水谷さんが撮影した2万人の笑顔を映し出した。08年の北京五輪の開会式では子供たちの笑顔をプリントした傘2008本が開かれ、開会式を盛り上げた。上海万博のテーマは「より良い都市、より良い生活」。水谷さんは「環境問

## 笑顔の傘 咲かそう



### アートディレクター水谷さん 世界の子供を撮影

インドネシア・スマトラ島沖地震、中国・四川大地震の被災地で水谷さんが撮影した子供たちの笑顔の傘を広げる予定。「ただただしきても失敗しても、皆で一緒に作り上げることが万博の趣旨に合っている」(水谷さん)と、会場内や上海市内で傘を広げる参加者を募るという。年齢も国籍も問わない。

一方、渋谷の公園通りではこの日、野外アートイベント「創造公園渋谷」が予定されており、その企画の一つとして笑顔の傘100本を開く。こちらも今後、一般から参加者を募集する予定。当日は渋谷駅前の大型ビジョンで上海での準備の様子などを放映する。

渋谷でのイベントの問い合わせは、「メリーアンブルラ・プロジェクト」(03・3478

「上海と渋谷で同時に子供たちの笑顔を咲かせたい」と語る水谷さん(港区にある水谷さんの事務所屋上で)

## 上海と渋谷 同時イベント

参加者募集